

SDGsから見たマクドナルド

SDGs (17の持続可能な開発目標)を検討し、社会が直面する課題の中でマクドナルドがポジティブな変化を起こせると考える6つのゴールについて紹介します。

http://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/sdgs/#01



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2 飢餓をゼロに



目標2

飢餓をゼロに

安全で栄養価が高く十分な食糧の提供には、持続可能な食料システムとより柔軟な農業慣行を必要とします。マクドナルドは、生産地から店舗に至る過程の中で環境と地域社会、そして私たちにとってより良い方法で調達を行い、美味しい商品を提供することをコミットしています。

8 働きがいも経済成長も



目標8

働きがいも経済成長も

持続的かつ包括的な社会の成長には、特に若者の成長が不可欠です。マクドナルドは、働き甲斐のある仕事や、店舗やオフィスで価値ある啓発の機会を提供することにより、地域社会における多様性と包摂性を促進すると考えています。

12 つくる責任 つかう責任



目標12

つくる責任 つかう責任

持続可能な調達を行うためには、天然資源を効率的に使用し、人々や地球環境に与える影響に配慮する必要があります。マクドナルドは、調達後の廃棄物の問題を含め、循環型社会を支援することを目指しています。

13 気候変動に具体的な対策を



目標13

気候変動に具体的な対策を

気候変動は、私たちの時代における重大な環境問題であり、世界中のすべてのコミュニティそして生態系に影響を与えます。マクドナルドは、世界最大のレストラン企業のひとつとして、差し迫ったこの問題に対して現在と将来の世代のために取り組みを進めます。

15 陸の豊かさも守ろう



目標15

陸の豊かさも守ろう

世界は森林減少の脅威にさらされており、これに伴う温室効果ガス排出量は全体の15%を占めると推定されています。マクドナルドは、サプライヤー、政府、生産者、NGO、NPOと協力し、地球環境に有益な責任ある林業と生産慣行の支援推進に努めています。

17 パートナリシップで目標を達成しよう



目標17

パートナーシップで目標を達成しよう

私たちの規模を活かした社会・環境上の課題への取り組みを推進するためには、マクドナルド社内だけでなく、従業員、フランチャイジーやサプライヤーから投資家、行政、NGO、NPO、そして専門家に至るパートナーシップを構築して臨むことが必須であり、持続可能な社会につながると考えています。

マクドナルドとSDGsの関係



http://www.mcdonalds.co.jp/scale_for_good/sdgs/#02



	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な食材の調達		●				●						●	●	●	●		●
ドナルド・マクドナルド・ハウス支援			●								●						●
スポーツ支援			●														●
食育支援		●		●													●
キャリア教育支援								●									●
地域貢献	●			●							●						●
ピープル ビジョン ダイバーシティ&インクルージョン ハンバーガー大学					●			●		●							●
プラスチック対策												●		●			●
森林保全															●		●
廃棄物対策									●			●					●
おもちゃリサイクル									●								●
エネルギー対策							●						●				●
コーポレートガバナンス																●	●